

「児童読書相談コーナーは、不思議な話相談コーナーではないはずなのに・・・」

シンデレラのねずみ

齊藤 洋(さいとう ひろし) / 著
森泉 岳土(もりいずみ たけひと) / 絵
偕成社 165p F/サ



わたしは、図書館で、おもに児童書についての相談を受けるアルバイトをしている。ところが、本に関係ない、不思議な話を聞くことも、しばしば。そして、奇妙なできごと、ときどき。ある時はおもちゃのぴよんぴよんがえるが動いた!?

「戦争は 知らないうちに やってくる」

わたしが子どものころ 戦争があった～児童 文学者が語る現代史～

野上 暁(のがみ あきら) / 編
理論社 255p 916/7



日本が戦争をしていたころ、少年少女時代を過ごした子どもの本の作家たちに、当時の暮らしの中で、何を見、何を感じたか、語ってもらおう。ゲストスピーカーは、神沢利子、森山京、あまんきみこ、角野栄子など。



Teens向き

ふゆやす としよ 2018年冬休みすいせん図書

ふゆやす どくしよ
冬休みは、どっぷり読書!!

おお いほ ちよう りつ と しよ かん
大磯町立図書館

0463-61-3002

「働くことはなんでもありません、働かせてもらえるのでしたら。」

小公女

フランシス・ホジソン・バーネット / 作
高楼 方子(たかどの ほうこ) / 訳
福音館 405p F3/ハ



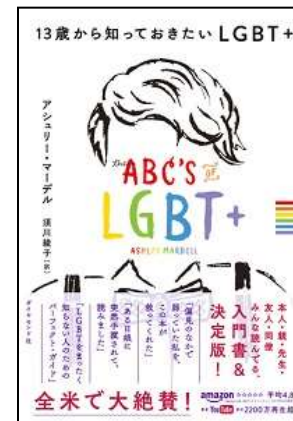
舞台は20世紀初めのロンドン、セレクト女子寄宿学園に7歳のセーラが入学する場面から始まる。はじめは莫大な資産を背景に大金持ちのお嬢様だったが、父の事業の失敗と死とともに立場は急転直下、セーラは試練の毎日を過ごすことになる。

「自分の居場所を探す人、誰かの居場所を作りたい人へ。」

13歳から知っておきたい

LGBT+

アーシュリー・マーデル / 作
須川 綾子(すがわ あやこ) / 訳
ダイヤモンド社 214p 367/マ



男性である、女性である、その両方である、そのどちらでもない、両者の中間である、もしくはそれらとはまったくちがう何かである。難しいけど知っておこう。理解しようと試みよう。

「世界のどこかで 小さな幸せのかけらが
きっとみつかるはずさ」

星空ロック

那須田 淳(なすだ じゅん) / 作
あすなろ書房 239p F/ナ



14歳の少年レオは、唯一のバンド仲間アパートの大家でもあった亡きケチル(本名はタケシ)に託されたSPレコードを持って、家族の待つドイツにひとり旅立つ。そこで、ケチルの古い友人を探し当て、ケチルの過去を知ることになる・・・。

「なぜだろう、不思議だな、好奇心さえあれば、さまざま自然現象も 万華鏡のようにきらめく・・・」

空気は踊る

結城 千代子(ゆうき ちよこ)・
田中 幸(たなか みゆき) / 共著
太郎次郎エディタス
85,7p 43/ク



梢がしなる、稲穂が首をかしげ、田一面が波打つ。空を雲が流れていく。風が吹いているのだな・・・。空気の動き、すなわち風について、あれこれ思いをめぐらせる。そんな、楽しむ科学があってもいい!

